



啓政会 松井 釜太郎
市役所庁舎の耐震化

6

【問】新年度に本庁舎の耐震化の予算が計上された。財政状況からも少ない費用、効率・有効的な手法で耐震化を進めるべきだが、市の考えは。

【答】総務部長

議員より、本庁舎の現状を踏まえたうえで、様々な専門的な示唆をいただいた。本庁舎については、平成二十七年末までの耐震化に向け、平成二十三年度は

耐震化基本計画の策定を予定しているが、執務をしながらの工事が望ましいことなどから、耐震化手法の選択に当たってはクリアーしなくてはならない多くの課題がある。

【答】総務部長

提案いただいた耐震化手法は耐震改修を実施するうえで、課題解決に向け検討したいと考えている。【問】名細地域の諸問題



フォーラム民 牛窪 多喜男
エコチル調査について

7

【問】子供の健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）を視点を、川越における子供の健康と環境について見解を伺いたい。

【答】石川副市長

本市では子供の発育や病気について顕著な変化は見られないが、全国的にはぜんそくや食物アレルギー等の病気が増加している。

子供のすこやかな成長には、子供を取り巻く環



公明党 大泉 一夫
伊佐沼周辺駐車場の舗装を

8

【問】農産物直販所、農業ふれあいセンター、伊佐沼公園の駐車場が未舗装であるが、食品衛生上好ましくないので舗装できないか、市の見解を問う。

【答】産業観光部長

農業ふれあいセンターグラウンド南側駐車場及び伊佐沼公園北側駐車場は借地である。また、農産物直売所駐車場については、直売所の運営主体である有

限会社めぐり小江戸に用地を貸し出しており、その管理となつており、いずれも舗装されていない。今後の駐車場の舗装への取り組みとしては、舗装することが可能であるか、地主等との協議を進めていきたいと考えている。

【答】産業観光部長

【問】伊佐沼の観光資源活用



公明党 桐野 忠
中学校に通級指導教室を

9

【問】発達・情緒障がい等の障がいを持つ児童生徒への一貫した支援の為に、中学校にも通級指導教室を設置すべきと思うが、どの様に考えるか。

【答】学校教育部長

中学校における通級指導教室は、現在、埼玉県内に八市・八校に設置されている。本年度に小学校の保護者から、中学校における通級指導教室の設置につ

【問】伊佐沼の観光資源活用

【答】学校教育部長

【問】発達・情緒障がい等の障がいを持つ児童生徒への一貫した支援の為に、中学校にも通級指導教室を設置すべきと思うが、どの様に考えるか。



公明党 若狭 みどり
明るい新園舎建設の具体化

10

【問】児童福祉法改正により障がい児通園施設は、こども発達支援センターとなる。老朽化狭隘化を抱えるあけぼの・ひかり児童園に機能的な新園舎を。

【答】市長

あけぼの・ひかり児童園の施設整備については、私も実際に施設を見ており、狭隘化及び老朽化した現状を把握している。また、早期に施設整備を実現させたいと

【問】児童福祉法改正により障がい児通園施設は、こども発達支援センターとなる。老朽化狭隘化を抱えるあけぼの・ひかり児童園に機能的な新園舎を。

【答】市長

【問】児童福祉法改正により障がい児通園施設は、こども発達支援センターとなる。老朽化狭隘化を抱えるあけぼの・ひかり児童園に機能的な新園舎を。



公明党 近藤 芳宏
真の住民自治の確立へ

11

【問】地域主権改革が進められている中で、川越市における都市内分権・地域内分権の機運についてどのように感じているか。

【答】市長

都市内分権・地域内分権を推進するには、多くの方々に「地域の課題をどのようにして解決していくか」等を考えて頂くといった、本市にふさわしい在り方についての議論等を、市民の皆様

【問】児童福祉法改正により障がい児通園施設は、こども発達支援センターとなる。老朽化狭隘化を抱えるあけぼの・ひかり児童園に機能的な新園舎を。

【答】市長

【問】児童福祉法改正により障がい児通園施設は、こども発達支援センターとなる。老朽化狭隘化を抱えるあけぼの・ひかり児童園に機能的な新園舎を。

【問】都市内・地域内分権



公明党 清水京子
思春期における学校教育

12

問思春期における性に関する様々な課題に対して、学校では今後どのように取り組んでいくのか伺う。

答学校教育部長 小中学生の携帯電話所持率が高まり、出会い系サイトへのアクセスの問題や、性に関する情報が氾濫する中、ともすると興味本位に陥り、誤った認識を持つことが心配される。児童生徒には性に関して正しい知識を身に付けさせ、様々な情報を正しく判断する力を高めることが大切である。各学校が児童生徒の実態を把握し、生徒指導や教育相談を通して、家庭や地域等の協力を頂きながら、個々の児童生徒への対応を一層充実していきたい。

問奨学金制度
問認知症支援
問女性と子どもの支援



公明党 小澤 哲也
西口駐輪場を早期改善せよ

13

問川越駅西口で運営が始まった有料駐輪場は金額も高く定期利用の割引きも無い。利用者の負担を軽減するための早期改善に対する市長の考えは？

答市長 有料駐輪場の料金や運営などに対して市民や利用者の皆様から多くの意見や要望が寄せられていることは承知しており、私としても重く受け止めている。

問これらに関する対応策については、運営、管理とも民間事業者任せられているため、難しい面があるが、市としても、運営事業者の「パーク24株式会社北関東支店」と情報交換を重ね、できるだけ早い時期に対応策についての検討をしていきたいと考えている。
問教育にかかわる諸課題
問市の駐輪場



公明党 石川 隆二
市民会館の今後の計画は

14

問昭和39年建設の市民会館は明年の市制90周年で使命は終る。新ホール完成時期を目指し老朽化した市民会館の将来像を検討すべきではないか。

答文化スポーツ部長 現在、建設が予定されている西部地域振興ふれあい拠点施設の新ホールは、市民会館大ホールの代替施設として位置づけられている。

問この新ホールがオープンした際には、できるだけ早い時期に市民会館は閉館していきたいと考えている。なお、その跡地利用については、今後、関係課により検討していきたいと考えている。また、やまぶき会館については引き続き使用していく予定である。
問電磁波の健康への影響
問市民会館



やまぶき同志会 三上 喜久蔵
川越東環状線の早期実現を

15

問東環状線は、国道二五四号福田地内から国道一六号古谷上地内を連絡する広域幹線道路である。この重要な道路の早期着工と完成を強く要望する。

答建設部長 福田交差点から東へ約二百m区間は、昨年三月に交差点改良として整備が完了した。当該路線は都市活動を支える広域幹線道路で、国道二五四号から一六号を連絡

する重要な道路である。このことから、福田交差点から川越・栗橋線交差点までを自分の区間と考え、今年度は測量等の現況調査を行っている。今後の整備計画については、地元各自治会や関係団体の皆様にご理解とご協力を頂くと共に、警察や県と十分に協議し、事業を推進していきたい。
問川越東部地域の諸課題



やまぶき同志会 新井 金作
LED照明導入の推進を

16

問LED照明は従来器具と比較し、電気料金の削減、耐用年数も長く、CO₂の排出量削減効果もあると聞かすが市の取組はどうなっているのか？

答環境部長 LED照明は、消費電力が非常に少なく、耐用年数も非常に長く交換等のコストも低減できる。さらに破損時の飛散の軽減、有害物質を含まず紫外線の発生も

少ない等、安全・衛生面等からも、今後ますます普及していくと考える。消費電力が少ないということは、CO₂排出量も大幅に削減でき、地球温暖化防止の観点からも非常に有効なものと考えるので、今後も公共施設等へのLED照明の導入を推進していきたい。
問LED照明導入の推進
問道水路整備要望の取組



フォーラム民 高橋 剛
地域核形成の進め方

17

問南古谷駅など主要な駅を含む地域核の形成にあたっては、市民が参加できる協議の場を設け、地域核の構想をまとめる必要があるのではないかと。

答都市計画部長 本市の将来都市構造は、都心核と地域核がそれぞれ特色を生かしながら市街地を形成し、道路や鉄道等により有機的に結び付けることを基本としている。

社会情勢が変化する中、生活圏の中心となる地域核の充実を図ることは、自立した生活圏を形成する上で重要である。地域核に絞り込んだ、より具体的な計画を策定することは、都市計画マスタープランの進捗を図る上で重要であるので、今後、市民参加の仕組みも含め検討を重ねていきたい。
問地域核の形成